

業務名(業務コード)		石油製品等移出(総保出)輸入申告事項登録(MWA)														端末仕様(参考)										
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	線1	線2	条件								コード	入力がない場合の補完項目	入力条件/形式	E	L	R	履歴	P	M	既定値	
								Sea-NACC	CS	Air-NACC	CS															
1		入力共通項目		an	398			M																		
2		移出輸入申告番号	ICN	an	11			C					C													(1) 初期登録の場合は、入力不可 (2) 事項を訂正する場合は入力
3		大額・少額識別	LS	an	1			M					M													L: 大額 S: 少額
4		申告種別コード	ICB	an	1			M					M													U: 移出輸入申告(申告納税) L: 移出輸入申告(賦課課税) B: 総保出輸入申告(申告納税) E: 総保出輸入申告(賦課課税)
5		会計検査院提出対象識別	KKS	an	1			C					C													会計検査院へ情報を提供する場合は、「K」を入力
6		あて先官署コード	CH	an	2			F					F													通関予定蔵置場コードまたは入力者で一意に決定しない場合に入力
7		あて先部門コード	CHB	an	2			M					M													申告先部門を入力
8		輸入者コード	IMC	an	12			C					C													(1) 無符号輸入者の場合、入力不要 (2) 先頭8桁で入力した場合は、システムで後4桁に「0000」を補完する
9		輸入者名	IMN	an	70			F					F													国内用輸出入者D B システムに登録されていない輸入者の場合に入力
10		郵便番号	IMY	an	7			C					C													(1) ハイフンを除いた7桁を入力 (2) システムから補完される郵便番号が、申告すべき住所の郵便番号と異なる場合に入力
11		住所1(都道府県)	IMA	an	15			F					F													(1) システムから補完されない場合に入力 (2) システムから補完される住所1(都道府県)が、申告すべき住所1(都道府県)と異なる場合に入力
12		住所2(市区町村(行政区名))	IM2	an	35			F					F													(1) システムから補完されない場合に入力 (2) システムから補完される住所2(市区町村(行政区名))が、申告すべき住所2(市区町村(行政区名))と異なる場合に入力
13		住所3(町域名・番地)	IM3	an	35			F					F													(1) システムから補完されない場合に入力 (2) システムから補完される住所3(町域名・番地)が、申告すべき住所3(町域名・番地)と異なる場合に入力
14		住所4(ビル名ほか)	IM4	an	70			C					C													(1) システムから補完されない場合に入力 (2) システムから補完される住所4(ビル名ほか)が、申告すべき住所4(ビル名ほか)と異なる場合に入力 (3) 住所3(町域名・番地)欄で、輸入者の住所を入力しきれない場合は当該項目に入力
15		輸入者電話番号	IMT	an	11			F					F													(1) ハイフンを除いて入力 (2) システムから補完されない場合に入力 (3) システムから補完される輸入者電話番号が、申告すべき輸入者電話番号と異なる場合に入力
16		通関予定蔵置場コード	ST	an	5			M					M													保税地域コード
17		移入(総保入)承認番号	USN	an	11			M					M													(1) 申告貨物に関連する移入(総保入)承認番号を入力 (2) 移入(総保入)承認が複数ある場合は、最初の移入承認番号を入力
18		移入(総保入)承認年月日	USD	n	8			M					M													(1) 移入(総保入)承認番号の承認年月日を入力 (2) 下記の条件であること 移入(総保入)承認年月日≦システム日付
19		保税作業終了届番号	HON	an	10			C					C													保税作業終了届の続きを行っている場合は、保税作業終了届番号を入力
20		保税作業終了届年月日	HOD	n	8			C					C													(1) 保税作業終了届年月日を入力 (2) 下記の条件であること 保税作業終了届年月日≦システム日付
21		貨物個数	NO	n	8			M					M													(1) 小数点以下は入力不可 (2) 個数で表現できない場合は便宜「1」を入力
22		個数単位コード	NOT	an	3			M					X													包装種類コード(UN/ECE勧告第21号・英字) Air-NACCの場合は、システムで「NO」を補完する
23		貨物重量(グロス)	GW	n	10			C					C													(1) Sea-NACCの場合は整数部6桁まで、小数点以下第3位まで入力可 (2) Air-NACCの場合は小数点以下第1位まで入力可
24		重量単位コード(グロス)	GWT	an	3			M					M													Air-NACCの場合は、「TNE」の入力不可
25		記号番号	MRK	an	140			C					X													
26		積載船舶コード	VSC	an	9			C					X													Sea-NACCの航空貨物の場合は、「A」を入力
27		積載船(機)名	VSN	an	35			C					C													船舶DB(Sea-NACCのみ) (1) Sea-NACCの場合 ①システムから補完される積載船(機)名が、申告すべき船(機)名と異なる場合に入力 ②航空貨物の場合は、航空会社コード(2桁)、フライトナンバー(4桁)、スラッシュ(1桁)、日付(DDMM)の体系で入力すること (2) Air-NACCの場合 航空会社コード(2桁)、フライトナンバー(4桁)、スラッシュ(1桁)、日付(DDMM)の体系で入力すること (例) AB0001/01JAN
28		入港年月日	ARR	n	8			C					C													
29		船(取)卸港コード	DST	an	3			C					C													国連LOCODE(国名2桁を除く3桁)

業務名 (業務コード)		石油製品等移出 (総保出) 輸入申告事項登録 (MWA)													端末仕様 (参考)									
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	線1	線2	条件								コード	入力がない場合の補完項目	入力条件/形式	E	R	履歴	P	M	既定値
								Sea-NACC	Sea-NA	Sea-CCS	Air-NA	Air-CCS												
30		積出地コード	PSC	an	5			C								国連LOCODE								
31		積出地名	PSN	an	20			C								国連LOCODE (積出地コード)	コード化されていない積出地の場合に、積出地を入力							
32		貿易形態別符号	BOK	an	3			C									(1) 統計計上を要する貨物の場合に入力 (2) Air-NACCの場合は、1桁目に「1」のみ入力可 (3) Sea-NACCの海上貨物の場合は、1桁目に「4」または「5」のみ入力可 (4) Sea-NACCの航空貨物の場合は、1桁目に「1」のみ入力可 (5) 申告種別コードが「U」または「L」の場合は、2桁目に「6」または「8」のみ入力可 (6) 申告種別コードが「B」または「E」の場合は、2桁目に「0」または「8」のみ入力可 (7) 2桁目が「0」または「6」の場合は、3桁目は入力不可 (8) 2桁目が「8」の場合は、3桁目に「1」、「2」、「3」、「5」、「7」または「8」のみ入力可							
33		税関調査用符号	CI	an	5			C									税関が指示した場合に、指定されたコードを入力							
34		輸入承認証等識別	SS_	an	4	5		C								輸入承認証等識別コード	「HKAT (包括審査扱い受理番号)」の入力不可							
35		輸入承認証番号等	SN_	an	20	*			M															
36		インボイス通貨コード	IP3	an	3			C								通貨コード (ISO 4217・英字)	申告価格 (使用原料) が10億円以上の欄が存在する場合は、インボイス通貨コードを入力							
37		評価区分コード	VD1	an	1			C									(1) 評価すべき事項がある場合に、評価する条件をコードで入力 (2) 申告貨物のすべてに包括評価申告を適用する場合は、入力不可 0: 評価申告のないもの 5: 申告貨物の一部に包括評価申告を適用または複数の包括評価申告を適用するもの 6: 個別評価申告を適用するもの 7: 特殊関係が取引価格に影響をあたえないもの Z: 包括評価申告を適用するもので、システムに未登録または登録済みであって評価申告DBが更新されていないもの							
38		包括評価申告受理番号	VD2	an	12			C									(1) 包括評価申告を適用する場合に、包括評価申告受理番号を入力 (2) 9桁以内であること							
39		石油石炭税課税標準	GKZ	n	12			C									(1) 石油石炭税が課税対象の場合は、課税標準数量 (合計) を単位KLで入力 (2) 小数点以下第3位まで入力可							
40		納期限延長コード	EN	an	1			C									(1) 入力方法は (本文) 7. 特記事項を参照 (2) 賦課課税の場合は入力不可 (3) 納付方法識別、口座番号共に入力がある場合は、納期限延長 (包括・個別) と即納の混在による旨のコード以外は入力不可							
41		納付方法識別	NOF	an	1			C									入力方法は (本文) 7. 特記事項を参照							
42		口座番号	PF	an	14			C									(1) 口座振替により納付する場合は、銀行識別コード、支店番号及び口座番号を続けて入力 (2) 入力方法は (本文) 7. 特記事項を参照 (3) 賦課課税の場合は入力不可							
43		担保登録番号	SC_	an	9	2		C									据置担保を利用する場合に、担保登録番号を入力							
44		記事 (税関用)	NT1	j	140			C																
45		記事 (通関業者用)	NT2	j	70			C																
46		記事 (荷主用)	NT3	j	70			C																
47		社内整理用番号	REF	an	20			C																
48		品目コード (使用原料)	CM_	an	9	2			M								(1) 実行関税率表の番号及び統計細分を続けて入力 (2) 「NACC用コード」欄に「+」及び「+1」がある場合はNACC用の品目コードを入力 (3) 関税率表第14条第18号が適用される貨物に該当する場合は、税関が定めるコードを入力 (4) 特殊関税適用品目の入力不可							
49		NACC用コード	CS_	an	1	*			M								(1) 実行関税率表のNACC用コードを入力 (2) 以下の場合は、NACC用に代り指定されたコードを入力 X: 「関税率表等の分類の特例扱いについて」の限定により少額品目を一括して申告する場合 (少額合算貨物) Y: 自国産品の再輸入貨物の場合 E: 統計基本通達21-2 (普通貿易統計上除外貨物) に掲げる貨物に該当する場合							
50		品名 (使用原料)	CN_	an	40	*			F								輸入品目DB	入力された品目コードが、システムに品名が特定できないものとして登録されている場合は、必須入力						
51		原産地コード	OR_	an	2	*			M							国連LOCODE (国名2桁)								
52		原産地証明書識別	OS_	an	1	*			M							原産地証明書識別コード	入力方法は (本文) 7. 特記事項を参照							
53		数量 (使用原料) (1)	QA_	n	12	*			C								(1) 統計計上を要する品目、関税に従量税または選択税率が適用される品目の場合に、数量を入力 (2) 統計用の第1数量と第2数量の入力順は特定しない (3) 小数点以下第2位まで入力可							

